



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2026年4月号（641号）》

目 次

報 告	
・臨時司教総会	1
・常任司教委員会	3
・教会行政法制委員会	4
・司祭・終身助祭生涯養成委員会	4
・多文化共生司牧部門	5
・典礼委員会	6
・カリタスジャパン	7
・カトリック中央協議会事務局（総務）	9
公文書	9

臨時司教総会

■2025年度臨時司教総会

日 時 2026年2月16日（月）～20日（金）

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 招請者1人、会員16人、オブザーバー4人、事務担当スタッフ6人

報 告

1. 第2回「司祭生涯養成プログラムA」開催予定について

「日本の教会における司祭生涯養成プログラム」に基づき、2023年1月に叙階4-6年目の司祭を対象とした研修を大分教区内で開催した。第2回目となる「司祭生涯養成プログラムA」を2027年1月に開催する予定とし、実行委員会で準備をはじめたことが司祭・終身助祭生涯養成委員会委員長のエドガル・ガクタン司教から報告された。

2. 南海トラフ巨大地震対応の覚書について

九州から東京までの太平洋沿岸において、広範囲で甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震発生時にどのように被災教区による支援活動の立ち上げをサポートできるか検討を行い、「南海トラフ巨大地震発生時における、被災教区の支援体制構築のためのカトリック中央協議会による初動支援についての覚書」が完成。カリタスジャパンの成井大介責任司教より報告された。

3. 2026年四旬節キャンペーン大綱承認について

2025年12月の常任司教委員会において、「2026年四旬節キャンペーン大綱」が承認された。教皇の四旬節の意向に合わせて募金を行う。募金の目標額は1億円で、国内・海外を問わず、その年に必要とされているカリタスジャパンの援助活動に配分することが成井大介責任司教より報告された。

4. 教皇庁教理省文書について

常任司教委員会からの要望を受け、教皇庁教理省文書『超自然現象とされるものの識別手続きのための規則』（2024年5月17日公布）と『信じる民の母——救いのわざへのマリアの協力に関連するマリアのいくつかの称号について』（2025年11月4日公布）を翻訳した岩本潤一氏から両文書の概要説明が行われた。

5. 2028年の教会総会に向けた日本の教会の具体的な取り組みについて

2028年の「教会総会」までの日本の教会としての具体的な取り組み方針がシノドス特別チームの小西広志師より報告された。

審 議

1. 「復活のろうそくの祝福の祈り」の試用について

本司教総会の諸意見を加味して修正した「復活のろうそくの祝福の祈り」の3年間の試用を承認した。なお、修正箇所は常任司教委員会で確認後、確定した試用版をカトリック中央協議会のウェブサイトで公開する。

2. 社会司教委員会系諸委員会の今後の方向性について

①2026年4月より、社会司教委員会のもとにあったすべてのセクション（正義と平和協議会、難民移住移動者委員会、部落差別人権委員会、子どもと女性の権利擁護部門、HIV/AIDS部門）を統合して、1つの委員会を設立し、その名称を「いのち・平和・人権委員会」（“Committee for Life, Peace and Human Rights”）とすることを承認した。

②「いのち・平和・人権委員会」の委員長として森山信三司教を選任した。

③教区担当者の任命依頼をしていた社会司教委員会系諸委員会・諸部門は、その任命を終了し、2026年4月より発足する「いのち・平和・人権委員会」の教区担当者を各教区に依頼することを承認した。

3. 「外国籍信徒司牧部門」の名称変更について

現在の「外国籍信徒司牧部門」について、その活動の実態と使命をよりの確に表すために、「多文化共生司牧部門」へ名称変更することを承認した。

4. 2026年度特別臨時司教総会開催について

常任司教委員会の提案どおり、2026年度定例司教総会と臨時司教総会の間に以下の日程で特別臨時司教総会を行うことを承認した。

2026年度特別臨時司教総会：2026年9月30日（水）9時～10月1日（木）正午

5. 2026年度カトリック中央協議会収支予算書案承認について

2026年度（宗）カトリック中央協議会予算(案)を2026年度（宗）カトリック中央協議会予算として承認した。

6. カトリック中央協議会事務局長について

2026年3月末日をもって、現事務局長の川口薫師（東京教区）が退職することを受け、4月1日からの事務局長として、現事務局次長の尾高修一師（長崎教区）を選任した。

7. カトリック中央協議会派遣司祭について

カトリック中央協議会に2026年4月1日よりさいたま教区から派遣される山口一彦師および、大阪高松教区から派遣される大久保武師の就任を承認した。

8. カトリック中央協議会事務局次長の二人体制の継続と、事務局次長の選任について

2024年度第3回臨時司教総会で申し合わせた、カトリック中央協議会事務局次長の二人体制を継続。2026年3月末日をもって退職する、現事務局次長の原田豊己師（広島教区）と4月1日から事務局長に就任する現事務局次長の尾高修一師の後任として、4月1日から派遣される山口一彦師、大久保武師を選任した。

常任司教委員会

■3月定例常任司教委員会

日 時 2026年3月5日（木）10:00－14:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 委員6人、事務局7人

審 議

1. 「復活のろうそくの祝福の祈り」の試用版確定について

2025年度臨時司教総会の諸意見に基づいて典礼委員会で修正を加えた「復活のろうそくの祝福の祈り」試用版をウェブサイトに掲載することを承認した。なお、試用版公表説明文案については本常任司教委員会の諸意見を加味して修正した後、試用版とともに掲載する。

2. 社会司教委員会からの提案について

①2026年4月より、社会司教委員会のもとにあるすべてのセクションを統合して、1つの委員会を設立することを受け、今まで「難民移住移動者委員会」と「正義と平和協議会」で開設していた郵便振替口座を2026年3月末日で閉鎖すること、および「部落差別人権委員会」の郵便振替口座名を「いのち・平和・人権委員会」に変更することを承認した。

②「世界難民移住移動者の日」の献金で今まで「難民移住移動者委員会」に配分されていた献金を、新設される「いのち・平和・人権委員会」と「多文化共生司牧部門」に配分し、献金の趣旨文も現状に即した内容に修正する。

3. 2026年6月司教総会中の「司教の集い」の準備について

本常任司教委員会で出された5つのテーマ候補の各提案司教は講師・内容など詳細案を作成し、4月の常任司教委員会で本年の「司教の集い」のテーマを確定する。

4. 財務委員会規約改訂について

カトリック中央協議会の組織変更に伴い、実態に則した内容への変更を行なった財務委員会規約の改訂を承認した。

5. カトリック中央協議会管理職人事について

①2026年4月1日からのカトリック中央協議会の管理職人事について以下のように確定した。

尾高修一：司教協議会事務部長（司教協議会事務課担当）、法人事務部長
すでに臨時司教総会で確定しているカトリック中央協議会事務局次長兼務
2026年3月31日付で事務局次長、出版局長、広報部長の任を解く

山口一彦：司教協議会事務部長（社会福音化事務課担当）、カリタスジャパン事務局担当
すでに臨時司教総会で確定しているカトリック中央協議会事務局次長兼務

大久保 武：広報部長 兼 出版局長
すでに臨時司教総会で確定しているカトリック中央協議会事務局次長兼務

②2026年4月1日からの事務局次長・事務局次長の司教協議会諸委員会の役職について以下のように確定した。

尾高修一：常任司教委員会秘書、財務委員会秘書、未成年等ガイドライン運用促進委員会秘書、福音宣教司教委員会秘書、福音宣教委員会秘書

山口一彦：社会司教委員会秘書、「同宗連」、「部キ連」、「外キ協」実務担当

大久保 武：広報宣教司教委員会秘書、広報委員会秘書

教会行政法制委員会

■2025年度第6回会議

日 時 2026年3月4日（水）10：00－15：00

場 所 カトリック横浜司教館

出席者 6人

審 議

1. （仮称）『カトリック教会法典』（改訂版）編集作業について
『カトリック新教会法典』における用語の見直しのため、これまでに確定された用語を参考に、教会法典第Ⅲ集の修正箇所を検討を行った。これをもって第Ⅵ集を除くすべての集の確認を終えたので、これまでに保留としてきた用語について意見交換を行った。

多文化共生司牧部門

■第2回 多文化共生司牧部門

日 時 2026年2月25日（水）10：00－13：00

場 所 オンライン

出席者 9人

欠席者 3人

報 告

1. 新部門名決定「多文化共生司牧部門」
2. 福音宣教司教委員会第2回会合（2026年2月20日）について

3. 船員司牧 国際会議@香港（1月20日-22日）について
4. ベトナム人司牧担当者 オンライン会議（1月27日）について
5. スリランカ人司牧（ジュード・ピリスプッレ神父から）について

審 議

1. 外国籍信徒共同体へのミサの許可と台帳記載等について
各教区の事例・資料を集めて共有し検討、継続審議となった。
2. 今後の活動内容
 - ①船員司牧（ステラマリス日本）HP作成、船員の日ポスターとメッセージ作成
 - ②言語別共同体別司牧
 - ・ベトナム人司牧（10月に2泊3日での全国担当者会議@福岡、次回準備会議6月）
 - ・スリランカ人司牧（東京教区の現状を共有し、近隣教区での連携を模索）
 - ・フィリピン人司牧（エドガル・ガクタン司教からの問題提起を受け、各地の情報を収集する）
 - ③司牧サポート
部門ホームページを立ち上げ（既存言語別司牧のページを難民移住移動者委員会ホームページから移動、多言語のミサ資料をPDFで掲載し自由に使用できる形式にする、全国空港周辺のミサ公式案内、ミラグロスなど大きな集まりの概要を紹介）

■船員司牧（日本ステラマリス）会議

日 時 2026年3月4日（水）10:00-12:00
場 所 オンライン
出席者 4人

報 告

1. 船員司牧の盛んな港からの活動報告
2. 船員の日例年のスケジュールと過去のメッセージ

審 議

1. 独自のホームページを作成（Stella Maris UK HPとの連携を依頼、返答待ち）
2. 船員の日メッセージとポスターの作成
三年計画で、それぞれ世界、日本、アジアに焦点を当てる。若者層へ届くメッセージを検討し一年を通して掲示される情報の含まれたポスターを作成する
3. 福島船上慰霊祭への参加（2026.7.11）「諸宗教」の祈りの集いであり、それに参加を広げる
4. 名簿・全国担当者の確認・全国の港からの報告活動報告を収集、アンケート実施

司祭・終身助祭生涯養成委員会

■司祭生涯養成プログラムA（2027年）実行委員会

日 時 2026年3月12日（木）14:00-16:00
場 所 真生会館 会議室（東京・新宿区）
出席者 9人

審 議

1. 司教総会での報告の結果を受けて
2月の司教総会にて、2027年に実施予定の「司祭生涯養成プログラムA」（叙階年数3～5年の司祭対象）の概要について報告した際に挙げられた諸意見をもとに、以下の対応を行う。
 - ①開催日程について
当初、2027年1月に実施を予定していたが、幼稚園等の責任をもつ司祭の参加が困難との意見が出された。対象者に連絡をとったうえで、あらためて日程調整を行った。今会合で確定した日程を、6月の司教総会に報告する。
 - ②「司祭生涯養成プログラムB」の概要について
掲記プログラムB（叙階年数15～20年の司祭対象）について、高齢の参加者に配慮した企画を早めに立案し、報告してほしいとの意見が出された。今会合での検討結果を、6月の司教総会に報告する。
2. 「司祭生涯養成プログラムA」の内容検討
前回会合に引き続き、全体の内容について意見交換を行った。司祭としての歩みの振り返り、現実的な課題の学びとともに、開催地の那覇教区ならではの現地学習も盛り込みつつ、兄弟的交わりを結べるよう、スケジュールが過密にならない配慮などを合意した。次回会合も継続して具体的な内容の検討を進める。
3. 対象司祭の事前セッションについて
2027年初旬に、オンラインによるセッション（1時間程度）を実施する予定。講師および対象者で顔を合わせ、司教団の意向とプログラムの目的を共有し、それぞれの期待を表明する機会とすることで、参加者の心の準備を促し、プログラムへの円滑な参加が見込まれる。

次回日程 2026年7月1日（水）14：00－16：00 真生会館

典礼委員会

■ 典礼音楽担当部門

日 時 2026年2月19日（木）14：00－20日（金）12：00
場 所 暁星中学校・高等学校（東京・千代田区）
出席者 4人

審 議

「教会の祈り」の賛歌（hymnus）について
「教会の祈り」規範版掲載の賛歌のうち待降節の賛歌の訳詞の検討を行い、訳詞に関する原則・方針について確認した。

■ 定例会議

日 時 2026年3月9日（月）13：30－17：00
場 所 広島司教館 会議室（広島市）／ハイブリッド会議
出席者 5人、リモート4人
欠席者 1人

報 告

1. 「復活のろうそくの祝福の祈り（試用版）」について
2月の臨時司教総会に提出した掲記「祈り」は、若干の修正意見を受けて承認された。本年より、復活徹夜祭が行われない教会堂等で、復活の八日間中のミサ（復活の主日の場合は「日中のミサ」）あるいは「朝の祈り」の初めに任意で用いることができるよう、カトリック中央協議会ウェブサイトで公表する。
2. 教皇庁典礼秘跡省からの通知事項について
前回会合を受けて、当委員会から提出した諸儀式書等について直接、協議するために、3月初旬に実務担当者が同省を訪問した。今後も引き続き、同省との対応を重ね、諸儀式書発行に向けて作業を進める。
3. 讃美歌・聖歌担当者懇談会参加報告
2月16日に開催された掲記会合に実務担当者がオンラインで参加した。同会合は日本基督教団讃美歌委員会主催で、キリスト教諸派の讃美歌集・聖歌集の編集・発行担当者がその共有方法等に関する話し合いを継続している。今後も具体的な協力を行っていく予定。

審 議

1. 全国典礼担当者会議について
本年9月7日－9日に御聖体の宣教クララ修道会 軽井沢修道院（長野）で開催予定の掲記会議のテーマについて検討を行い、前回会合を受けて、2019年度の続編として「信徒による典礼奉仕の共通理解を求めて3」と確定した。次回会合で引き続きプログラム等の具体的な検討を行う。
2. 『子どもとともにささげるミサ』の修正について
掲記儀式書について、将来的にカトリック中央協議会ウェブサイトで公開するために、新しい「ミサの式次第」に準拠して修正を加えた資料の確認を行った。今会合で出された意見をもとに修正し、常任司教委員会に提出する。

次回日程 定例会議 2026年5月11日（月）10:00－15:00 ウェブ会議

カリタスジャパン

■2025年度第5回 カリタスジャパン委員会

日 時 2026年2月13日（金）10:00－15:00
場 所 イエズス会 岐部ホール
出席者 17人
欠席者 3人

報 告

1. 前会議から今会議までに集まった募金額、件数について
2. 事務局より、マンスリーサポーターについて、国際カリタスパートナーシップ原則について
3. 1月で終了した、バングラデシュ「チッタゴン丘陵地帯における少数民族のための教育プログラム」について
4. コンゴ「平和学園栄養センター」開所式出席と視察
5. カリタスアフリカ「南部アフリカの移住者と無国籍者対策プロジェクト」の実施状況と資金使途について
6. カリタスのとサポートセンター運営委員会及び現地視察について
7. CJ-ERST 活動（横浜教区災害対応ワークショップ実施、年間活動計画）について

審 議

1. 東日本大震災 15 周年記念行事について、3 月 11 日に仙台教区と共催することを承認した。
2. スケジュールの確認と承認
 - 1) 2 月までの CJ 委員会日程について承認された。
 - 2) 下記視察が承認された。

[国内]

- ・ 3. 11 東日本大震災 15 周年記念シンポジウム (3 月 11 日)
- ・ なみとも「浪江町における子どもの居場所づくり事業 (3 月 12 日)
- ・ カリタスジャパン審査会委員による能登視察 (3 月 16-17 日、4 月 25-26 日)
- ・ きらきら星ネット「福島原発事故避難者・被害者を支える『とまり木』事業 (3 月 28 日)

[海外]

- ・ インド新規案件「オリッサ州コミュニティの災害強靱化プロジェクト (3 月 8-20 日)
- ・ 中央アフリカのスーダン難民定住促進プロジェクト (5 月 14-15 日)
- ・ モンゴルの DV 被害者シェルタープロジェクト (6 月 23-30 日)
- ・ ネパールの安全な移住労働プロジェクト (10 月終了予定)

援助審査

1. 国内案件
 - 1) きらきら星ネットの「原発事故避難者・被害者を支える『とまり木』事業 (その 2)」に、1,998,400 円の支援を承認した
 - 2) 日本カトリック障害者連絡協議会の「障害者 100 人に聞く『教会の中で合理的配慮アンケート調査 2/3 年目』」に、965,000 円の支援を承認した
2. 海外一般案件
 - 1) カリタスマワンザ「ヴィタンゴプロジェクト」に 47,131 ドルの支援を承認した
 - 2) カリタスバングラデシュ「辺境地の思春期少女エンパワメントプロジェクト」に 50,000 ドルの支援を承認した

カトリック中央協議会事務局

■総務

4月会議予定

6日(月)	ステラマリス日本	ウェブ会議
8日(水)	始業ミサ	潮見教会(東京・江東区)
8日(水)	カリタスジャパン委員会	日本カトリック会館
8日(水)	リニューアルプロジェクト定例会議	〃
8日(水)	教会行政法制委員会	横浜司教館(神奈川・横浜市)
9日(木)	常任司教委員会	日本カトリック会館
9-10日(木-金)	カリタスジャパン事務局会議	〃
13日(月)	衛生委員会	〃
21日(火)	終身助祭の集い準備会	〃
27-28・30日 (月-火・木)	第4四半期会計監査	〃
28-29日(火-水・祝)	第38回校長・理事長・総長/管区長・司教の集い	都市センターホテル (東京・千代田区)
30日(木)	多文化共生司牧部門会議	ウェブ会議

<会報 2026年4月号 公文書>

「復活のろうそくの祝福」の試用にあたって

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/03/13/36954/>)



第60回「世界広報の日」教皇メッセージ(2026.5.10)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/04/01/37387/>)



2026年「第63回世界召命祈願の日」教皇メッセージ(2026.4.26)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/04/01/37398/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2026年4月号 (通巻641号)

発行日 2026年4月10日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457